

令和元年度  
事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

一般財団法人日田市公民館運営事業団

# 令和元年度事業報告書について

## 1 設立目的及び概況

### (1) 設立目的

当法人は、日田市公民館の設置及び管理に関する条例に掲げる公民館（中央公民館を除く。）、日田市中津江ホール及び日田市大山文化センター（以下「公民館等」という。）の管理運営及び公民館等において各種の事業を行うことにより、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、もって市民の生涯学習活動の振興、市民参加のまちづくりの促進に寄与することを目的とする。

### (2) 概況

#### ア 設立年月日

平成23年2月16日

#### イ 基本財産

基本財産は、300万円（全額日田市出資）である。

#### ウ 実施事業

(ア) 日田市から指定を受けた公民館等の管理運営

(イ) 市民に対する多様な学習機会の提供

(ウ) 市民の学習成果の評価・発表・活用に関する事業

(エ) 市民参加のまちづくりの促進に関する事業

(オ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 2 評議員及び役員（理事、監事）に関する事項（令和2年3月30日末現在）

### (1) 評議員（任期4年）令和4年6月の定時評議員まで

役職	氏名	就任年月日
評議員	村井 尚	令和元年12月5日
評議員	長尾 秀吉	平成30年6月29日
評議員	橋本 成人	平成25年6月19日
評議員	高瀬 博	平成30年6月29日
評議員	工藤 典子	平成23年5月31日
評議員	園田 匠	平成30年6月29日
評議員	神川 聖也	平成30年6月29日
評議員	行村 豊喜	平成29年6月30日
評議員	河野 徹	令和元年6月28日

(2)理事 (任期2年) 令和2年6月の定時評議員まで

役 職	氏 名	就任年月日
代表理事 (理事長)	三笥 眞治郎	平成26年7月22日
副理事長	森 弘子	平成30年6月29日
理 事	藤井 維清	平成31年4月12日
理 事	坂東 和敏	平成30年6月29日
理 事	千原 康男	平成30年6月29日
理 事	仁田野 繁昌	平成30年6月29日
理 事	三俣 壽磨子	平成30年6月29日
理 事	渡邊 基儀	令和元年6月28日
理 事	梶原 文人	平成30年6月29日
常務理事 (兼事務局長)	桑野 桂一郎	平成26年4月1日

(3)監事 (任期) 令和4年6月の定時評議員まで

監 事	小ヶ内 聡行	平成23年2月16日
監 事	矢幡 洋一	令和元年6月28日

(4)職員

区分	館長	主事	事務 局長	事務 局員	臨時 職員	合 計		
						男	女	
地区公民館	20	20				40	34	6
事 務 局			1	2	1	4	3	1
合 計	20	20	1	2	1	44	37	7

### 3 会議等の開催状況

#### (1) 評議員会、理事会、監査等

開催年月日	開催	付議事項	審議結果
5月27日	監査	・平成30年度事業及び決算の監査	適正
6月24日	第1回定例 理事会	・平成30年度の事業報告と決算報告について ・監査報告について ・評議員、理事、監事の推薦について ・大山公民館長の採用について ・定時評議員会の招集について	承認 承認 承認 承認 承認
6月29日	定時 評議員会	・平成30年度の事業報告と決算認定について ・評議員の選任について ・理事の選任について ・監事の選任について	可決 選任 選任 選任
11月25日	第1回臨時 理事会	・評議員候補者の推薦について(書面決議)	理事全員の 同意により 承認
12月5日	第1回臨時 評議員会	・評議員の選任について(書面決議)	評議員全員 の同意によ り選任
12月17日	第2回臨時 理事会	・職員のハラスメントの防止等に関する規程の制定に ついて(書面決議)	理事全員の 同意により 可決
1月22日	第3回臨時 理事会	・第2回臨時理事会の書面決議結果について報告 ・業務執行状況報告について ・令和元年度収支補正予算について ・館長採用について ・評議員会の招集について	承認 承認 承認 承認 承認
2月4日	第2回臨時 評議員会	・理事長等の職務執行状況について報告 ・館長採用について報告 ・令和元年度収支予算補正第1号について	承認 承認 可決

3月6日	第4回臨時理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2期目の館長採用について</li> <li>・ハラスメント防止対策委員会の審議状況について報告</li> </ul>	承認 承認
3月27日	第2回定例理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給料表の改正について</li> <li>・令和2年度事業計画について</li> <li>・令和2年度収支予算について</li> <li>・ハラスメント防止対策委員会審議結果と対応について</li> <li>・臨時評議員会の招集について</li> </ul>	可決 承認 承認 承認 承認
4月2日	第3回臨時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給料表の改正について報告</li> <li>・ハラスメント防止対策委員会審議結果と対応について報告</li> <li>・令和2年度事業計画について</li> <li>・令和2年度収支予算について</li> </ul>	承認 承認 可決 可決

(2) 人事委員会

館長採用	新規採用試験 (選考採用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大山公民館長 5月23日 大山公民館運営委員会へ館長候補者推薦依頼 5月30日 大山公民館運営委員会から候補者の推薦 6月10日 面接の結果、採用することに決定(7月1日採用)</li> <li>・大鶴公民館長、五和公民館長 11月25日 両公民館運営委員会へ館長候補者推薦依頼 12月25日 両公民館運営委員会から推薦のあった候補者を面接 採用することに決定(4月1日採用)</li> </ul>
	2期目への 継続試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三芳公民館長、高瀬公民館長 1月20日 3年間の自己評価シート提出通知 2月12日 面接試験後、採用することに決定(4月1日採用)</li> </ul>
その他	・ハラスメント対応について12月9日から2月25日までの間に4回協議	

(3) 事務局

諸会議	・年度当初の館長主事合同会議（4月6日） 市の関係各課からの事業説明 事務局から令和元年度予算等について説明 ・定例会議 毎月25日 ブロック長・次長会議 毎月 1日 館長会議 毎月10日 主事会議
8月31日	・全館合同事業「2019（第7回）ワールドフェスタinひた」 対象者 各館の青少年事業登録者 会場 総合体育館（アリーナ、柔道場、剣道場） 参加者 小学生 274名 高校生ボランティア 40名 一般ボランティア 22名（ALT、JACA、留学生など）
11～12月	・各館事務検査（事務局） 検査結果 概ね良好に処理されていた。
11月25日	・県立図書館との「公民館の現状や課題について」意見交換会 事務局とブロック長・次長及び市社会教育課職員で対応

(4) コロナウイルス感染予防対策

2月2日	館長会議で市健康保険課からコロナウイルス感染予防対策の説明を受け、手指消毒液と備蓄用マスクを配布
2月21日	緊急館長会議を開催し、イベント(祭り)と研修視察の自粛を周知
2月26日	高齢者と青少年事業を自粛
3月2日	館長会議と臨時の主事会議を開催し、3月3日から3月31日まで全館休館を周知
3月11日	ドアノブ等の消毒液を配布
3月27日	休館を4月19日まで延長
4月8日	休館を5月6日まで延長
4月10日	館長・主事合同会議を館長のみ参加に変更し実施 (内容) コロナ対策と前年度までの事業にとらわれることなく知恵を出し合って、今できる事業への見直しを依頼。

5月1日	定例館長会議で休館の延長(期間は当分の間)を周知
5月20日	市より非接触型体温計と噴霧器を市で一括発注するので、地区館分の購入費を各館運営費から負担するよう要請を受ける。
5月22日	臨時館長会を開催し、大分県に出されていた緊急事態宣言の解除に伴ない、6月1日から平日の9時から17時まで開館することを周知
5月25日	定例ブロック長・次長会議で、6月1日からの開館に向けた対応を協議
5月26日	<p>臨時館長会議を開催し、6月1日の開館に向けた対応を説明</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開館時間等 平日の9時から17時まで</li> <li>2. 利用の制限 <ol style="list-style-type: none"> <li>①人と人との間隔を2m以上あけること。</li> <li>②調理及び飲食は禁止する。</li> <li>③3密等を避けるため次に該当する使用は禁止する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大声での発声、歌唱等を行うもの</li> <li>・近接した距離での会話等を行うもの</li> <li>・過度な運動や身体接触を伴うもの</li> <li>・用具等を共有して使用するもの</li> <li>・健康に不安を感じる方は、利用を控えてもらうこと。</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>3. 主催事業 <ol style="list-style-type: none"> <li>①段階的開館であり、この時季に再開する必要性等を良く考えること。</li> <li>②青少年事業は、再開時期等を学校と十分協議すること。</li> </ol> </li> <li>4. 自主学习教室 <p>利用制限の3密等に該当しない教室から再開する。</p> </li> <li>5. 消毒の徹底 <ol style="list-style-type: none"> <li>①噴霧器22台を配布</li> <li>②職員が教室等終了の都度、使用した部屋及び共有部分を除菌する。</li> <li>③消毒液の酸性電解水は、アオーゼ又は大山振興局の装置から確保すること。</li> </ol> </li> <li>6. その他 <ol style="list-style-type: none"> <li>①部屋の面積により使用できない机・椅子は、別室等で保管する。</li> <li>②利用者は使用した机・椅子はそのままの状態での退室すること。</li> <li>③利用者は教室の前後も3密を避けること。(お茶会等は禁止)</li> <li>④利用制限に該当する行為があった場合は、直ちに使用を中止させる。</li> </ol> </li> </ol>
5月29日	<p>非接触型体温計22台を配布</p> <p>ブロック毎に館長・主事を対象とした除菌清掃作業講習会を実施</p>
6月4日	酸性電解水の使用を中止し、次亜塩素酸ナトリウム(ハイター等)液を購入し、希釈して使用するよう各館へ通知

## (5)職員研修

## ① 研修推進委員会開催状況

8月1日	令和元年度の職員研修計画の審議
------	-----------------

## ② 研修実施状況

※事務局を含む

研修名	主催	期日	館長	主事
新採職員研修	事業団	4月2日～5日	1	1
生涯教育実践研究交流会	生涯教育学会九州支部	5月18・19日	1	
市町村教育人権推進講座基礎コース	県教育委員会	5月24日		1
大分県公民館関係職員研修会	県公連 県教育委員会	5月30日	4	6
新任社会教育行政職員・新任社会教育主事研修会	県教育委員会	6月4・5日	5	
緑の環境学習指導者養成研修会	県教育委員会	6月8日		2
星のソムリエ講座（星空案内人資格認定講座）	星空案内人運営機構	6月9日		2
学校とともにある地域づくり・人づくり推進セミナー	福岡県教育委員会	6月18日		2
人権入門講座	県人権・同和対策課	6月19日 他4日間	7	
大分県公民館テーマ別研修会① ～地域づくり～	県公連・県立図書館	6月25日	3	2
広報力アップ講座 ～事業のねらいが届くチラシづくり～	福岡県社会教育総合センター	6月28日	1	3
外部人材を活用した地域プログラム開発事業 ～県によるプログラム提示～	県教育委員会	6月29日	1	
大分県社会教育主事専門研修会	県教育委員会	7月12日	3	
大分県公民館テーマ別研修会② ～公民館における主催事業講座～	県公連・県立図書館	7月17日	2	2
大分県社会教育行政職員専門研修会	県教育委員会	9月20日		5
Bブロック職員視察研修 ～飯塚市立岩交流センター～	事業団	10月2日	5	5
人権教育推進講座 ～指導者スキルアップコース～	県人権・同和教育課	10月3日 他4日間	5	
ホームページ研修①	事業団	10月8日		19
大分県公民館研究大会	県公連	10月16日	14	15
会長・館長・主事合同研修会 ～社会教育の現状と今後～	事業団	10月28日	19	22
Aブロック職員視察研修 ～北九州市水環エコタウンセンター～	事業団	10月31日	5	4

Cブロック館長研修 ～講師:前東有田公民館長～	事業団	10月31日	4	
大分県防災士養成研修	日田市	11月2.3日	1	6
ホームページ研修②	事業団	11月20日		17
館長研修 ～朝倉市立石コミュニティーセンター～	事業団	12月10日	18	
ホームページ研修③	事業団	12月20日		22
生涯学習コーディネーター基礎コース	文部科学省認定通信教育		1	
館長人権研修会	事業団	1月6日	19	1
全国公民館研究集会、九州ブロック社会教育研究大会、九州地区公民館研究大会佐賀大会	九州公民館連合会	1月14日	1	3
第2回地域学校協働活動研修会「地域学校協働活動推進フォーラム」	県教育委員会	2月14日		2
館長主事人権研修（コロナ感染予防で中止）	事業団	3月4日		
合 計 （ 研 修 ）			120	142
			262	

(6) 公民館運営委員会連絡会

5月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回連絡会（出席者14名）</li> <li>役員の一部改選について</li> <li>平成30年度の事業及び決算報告について</li> <li>令和元年度の事業計画及び予算について</li> <li>社会教育課からの報告事項について</li> </ul>
10月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県公民館研究大会 会場 豊後高田市中央公民館</li> <li>参加者 会長14名、館長13名、主事13名、事務局3名</li> </ul>
10月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業団との合同研修会</li> <li>テーマ 社会教育の現状と今後</li> <li>講師 別府大学 長尾 秀吉 教授（評議員）</li> <li>会場 アオーゼ(多目的ホール)</li> <li>出席者 会長9名、館長18名、主事20名、事務局3名</li> </ul>
1月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回連絡会（出席者17名）</li> <li>社会教育課及び事業団からの事業報告</li> <li>理事会及び社会教育課、事業団職員との意見交換会</li> </ul>

平成元年度 各館事業実施状況

No.	公民館	地域状況			広報		1 青少年学習						2 成人学習						3 高齢者学習									
		世帯数	人口(人) R2.3.31	高齢化率	広報	HP	講座名 (通年)	回数	延人数	講座名 (単発)	回数	延人数	講座名 (通年)	回数	延人数	講座名 (単発)	回数	延人数	講座名	回数	延人数							
1	咸宜	4,113	9,162	29.68	6	137	咸宜っ子体験教室	12	352			成人セミナー	8	200			敬天セミナー	8	256									
							1	12	352	0	0	0	1	8	200	0	0	0	4	27	762							
2	桂林	1,987	4,568	30.7	7	54	チャレンジスクール	12	177	桂林学びの教室	10	312	遊学館成人事業	2	37	遊学館料理教室			遊学館寿考事業	9	165							
							ジュニアチャレンジスクール	10	112																			
							放課後子ども塾	23	541																			
							3	45	830	1	10	312	1	2	37	1	0	0	2	18	379							
3	日隈	1,749	3,952	30.8	10	84	ひのくまSST倶楽部	13	282	日隈っ子なつの体験教室	4	146	成人セミナー	8	203	パソコン教室	5	28	高齢者セミナー	8	136							
4	若宮	1,527	3,286	33.4	14	42	椋の木体験教室	13	116	子ども料理教室	1	15	若宮女性セミナー	8	97	パソコン教室	5	20	寿考教室	6	70							
							若宮放課後子ども広場	10	159																			
							2	23	275	1	1	15	2	12	129	2	6	35	2	17	225							
5	三芳	2,277	5,453	34.8	14	70	コスモスっ子教室	11	219	子ども陸上教室	3	70	成人セミナー	6	146	パソコン教室	10	71	久津媛クラブ	7	128							
							1	11	219	2	6	97	2	27	589	1	10	71	2	18	547							
6	高瀬	1,439	3,765	38.2	20	28	高瀬みどりの少年団	17	305	たかせ夏休み学び塾	10	242	女性セミナー	9	203			アクティブシニア教室	5	59								
							1	17	305	1	10	242	3	20	278	0	0	0	2	21	202							
7	光岡	3,477	8,505	26.2	8	108	光岡ヒカリっ子塾	12	220	通学合宿	1	28	てるおか女性セミナー	9	144	初心者IT教室(エクセル)	5	37	光岡老人大学	5	160							
8	朝日	732	1,849	36.3	12	53	あさひチャレンジ倶楽部	11	253	中高生サポーター	9	21	レディースセミナー	5	63	パソコン教室	8	28	朝日大学	6	222							
							あさひトラック&フィールド	43	1,097																			
							あさひ放課後子ども教室	12	83																			
							3	66	1,433	1	9	21	2	29	352	1	8	28	1	6	222							
9	三花	1,908	4,605	28.71	8	94	三花チャレンジ教室	14	244				みはな女性セミナー	9	182	文化講演会	1	49	暁大学	5	146							
							1	14	244	0	0	0	4	22	333	1	1	49	1	5	146							
10	西有田	1,136	2,956	32.4	12	17	わんぱく教室	14	142	ありた水泳教室	4	40	遊食教室	8	59	パソコン教室	10	86	生き生きクラブ	5	84							
							ありた陸上教室	65	1,061																			
							2	79	1,203	1	4	40	3	26	274	3	20	236	3	18	312							



No.	公民館	8 公民館まつり			9 その他の学習			10 ふるさとまつり			11 まちづくり事業			12 その他の事業			総数				
		講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座数	回数	延人数		
1	咸宜										ふるさと咸宜学	5	113	学校支援事業	4	4					
											防災セミナー	1	57	地域団体活動支援事業	3	94					
											青壮年会連絡会	1	17								
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	187	2	7	98	48	1,072	10,849
2	桂林										桂林ふれあい祭り	1	800	桂林サポート隊	4	106					
											桂林ぶらりと歩こう会	9	128								
											桂林地域活性化事業	3	112								
		0	0	0	0	0	0	0	0	1	800	3	16	346	0	0	0	45	1,003	11,280	
3	日隈	公民館まつり	1	260										防災講座	3	114					
														マレットゴルフ大会							
		1	1	260	0	0	0	0	0	0	0	2	3	114	0	0	0	34	582	6,408	
4	若宮	第13回若宮公民館まつり	1	370										地域づくり講座	3	33					
		1	1	370	0	0	0	0	0	0	1	3	33	0	0	0	31	523	4,935		
5	三芳	第2回三芳公民館祭り	1	350	国際料理教室	5	46				三芳見守り隊	1	380	三芳小学校支援事業	3	89					
					子育て応援講座	2	21														
		1	1	350	2	7	67	0	0	0	1	1	380	1	3	89	36	777	10,798		
6	高瀬										高瀬ウォークinたかせ	1	75	学校支援事業	5	205					
											高瀬ふるさと学	5	86	地域連携事業	1	223					
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	161	2	6	428	31	598	5,543		
7	光岡										光岡ふれあいまつり	1	1,200	光岡土曜学びの教室	13	124					
														男の居場所	15	110					
														光岡グラウンドゴルフ大会	1	100					
														学校支援協育事業	14	95					
										0	0	0	4	43	429	44	916	11,410			
8	朝日													あさひ体験教室	1	12					
														地域活動支援	13	252					
		0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	14	264	0	0	0	22	576	5,384		
9	三花				みはなすずめの学校	99	1,368	みはなふるさとまつり	1	1,200	壮年会等連絡会	1	14	石坂石盤通ウォーキング大会	1	266	18	68	2,870		
											女性連絡協議会	4	88	学校支援事業	2	26					
		0	0	0	1	99	1,368	1	1	1,200	2	5	102	2	3	292	18	167	4,238		
10	西有田										第37回西有田まつり	1	1,000	おや活講座							
														西有田の歴史を学ぶ会	10	94					
														西有田めぐり							
														西有田防犯防災教室							
										0	0	0	4	10	94	0	0	0	32	504	6,261



No.	公民館	4 社会人権・同和学習						5 家庭教育学習						6 環境学習						7 自主学習教室			
		講座名	回数	延人数	講座名 (再掲)	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名 (再掲)	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名 (再掲)	回数	延人数	講座名	回数	延人数	
11	東有田	町内人権学習会	17	409			子育てサロン	6	190					ムクの樹体験クラブ	1	9							
							有田小家庭教育講演会	1	25														
							ふれあい郷土料理教室	1	4														
							東有田中家庭教育講演会	1	33														
		1	17	409	0	0	0	4	9	252	0	0	0	0	0	0	0	1	1	9	9	186	1,004
12	小野	町内人権学習会	1	40	チャレンジ教室	1	7	家庭教育講演会	1	48				チャレンジ教室	5	68							
		地区人権研修会	1	15	夏休みわくわく子ども教室	2	62							成人セミナー	1	16							
					成人セミナー	1	29							こととい大学	1	20							
					こととい大学	1	33							夏休みわくわく子ども教室	1	21							
		2	2	55	5	6	146	1	1	48	0	0	0	0	0	0	4	8	125	2	46	468	
13	大鶴	町内人権学習	6	163	寿大学	1	53	子育て支援講座	1	9				大明チャレンジ教室	3	46							
		部落差別地域推進研修会	1	10	女性セミナー	1	45							通学合宿	1	12							
					自主学習教室 代表者会議	1	16																
					成人セミナー	1	51																
		2	7	173	4	4	165	1	1	9	0	0	0	0	0	0	2	4	58	13	338	2,024	
14	夜明	町内人権学習会	2	35	自主学習教室	1	6							大明チャレンジ教室	1	11							
					寿大学	1	22																
		1	2	35	2	2	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	11	10	251	2,271	
15	五和	高井町人権学習会	1	32	五和チャレンジ教室	1	5	納涼チャレンジ大会	1	100				チャレンジ教室	5	25							
		石井町2丁目人権学習会	1	15	主催事業・自主学習教室合同開講式	1	25	交流もちつき大会	1	59													
		小山町人権学習会	1	28	女性セミナー	1	12	家庭教育講演会	1	36													
					幸齢者マナビ塾	1	12																
		3	3	75	4	4	54	3	3	195	0	0	0	1	5	25	0	0	0	23	723	6,016	
16	前津江	町内人権学習会	4	80	まえつえジュニア倶楽部	2	29	前津江中学校家庭教育講演会	1	45				まえつえジュニア倶楽部	2	47							
		生きがいサロン人権学習会	8	82	前津江中学校家庭教育講演会	1	45	まえつえ保育園絵本読み聞かせ	1	20													
		部落差別解消法推進地域研修会	1	8	幸齢者学級	1	14																
					まえつえ保育園絵本読み聞かせ	1	20																
					前津江町人権講演会	1	30																
3	13	170	5	6	138	2	2	65	0	0	0	0	0	0	1	2	47	13	342	1,940			
17	中津江	町内人権学習	6	105	津江っ子チャレンジクラブ	1	7	家庭教育支援	10	194				津江っ子チャレンジクラブ	2	10							
					いろいろチャレンジ教室	1	6																
					自主学習教室代表者会議	1	7																
		1	6	105	3	3	20	1	10	194	0	0	0	0	0	0	1	2	10	10	190	1,803	
18	上津江	上津江人権講演会	1	32	たかさご学級人権学習会	4	108	リズム・人形劇(こども園)	3	42				巨樹銘木講座	1	15	津江っ子チャレンジクラブ植物学習	2	19				
		自治会人権学習会	1	16	津江っ子チャレンジクラブ人権学習会	1	15	体操教室(津江小児童)	4	79													
		2	2	48	2	5	123	2	7	121	0	0	0	1	1	15	1	2	19	14	259	2,492	
19	大山	自主学習教室生人権学習	1	24	女性セミナー	1	9	大山小中学校育友会家庭教育講演会	1	100				子ども体験教室	1	20							
		大山町人権講演会	1	63	大山っ子チャレンジ教室	2	80																
					男の料理教室	1	7																
					大山小中学校育友会	1	100																
					いきいき大学	1	16																
2	2	87	5	6	212	1	1	100	0	0	0	0	0	0	1	1	20	23	451	3,178			
20	天瀬	地域人権学習会	7	123	寿学級	7	63	家庭教育講演会						teamあまがせ	2	25							
					自主学習教室	1	23																
		1	7	123	2	8	86	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	25	29	716	3,623		
合計	29	130	3,039	57	71	2,661	28	55	2,931	1	9	57	8	22	481	26	49	827	333	9,084	74,257		

No.	公民館	8 公民館まつり			9 その他の学習			10 ふるさとまつり			11 まちづくり事業			12 その他の事業			総数		
		講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座数	回数	延人数
11	東有田																		
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	342
12	小野				学校支援	1	34	小野ふる里ふれあい祭り	1	600	まちづくり協力隊	5	477	小野公民館運営委員会	3	28			
							小野ふる里ふれあい祭り実行委員会	2	58	防災まちづくり講演会	3	83							
										まちづくり協力隊座談会	3	63							
										小野の歴史冊子作製事業	1	3							
		0	0	0	1	1	34	2	3	658	4	12	626	1	3	28	18	109	2,793
13	大鶴	大鶴公民館まつり(中止)					大鶴ふるさと祭	1	600	ウォーキング大会(中止)									
										静修そばうち道場	8	79							
		1	0	0	0	0	0	1	1	600	2	8	79	0	0	0	29	389	3,682
14	夜明						第35回夜明ふるさと祭り	1	800	夜明史談会	11	59							
										夜明三日月サークル	14	141							
										麦路交流フェスタ	1	300							
		0	0	0	0	0	0	1	1	800	3	26	500	0	0	0	25	325	4,092
15	五和																		
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	808	6,964
16	前津江				リミック講座	6	83			あいさつ運動	10	774	スポーツ交流会	1	49				
					男女共同参画講演会	1	50			ワークショップ	1	19							
					前津江町人権講演会	1	30												
					学校支援事業	1	28												
		0	0	0	4	9	191	0	0	0	2	11	793	1	1	49	32	429	3,990
17	中津江																		
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	154	0	0	0	19	245	2,450
18	上津江	上津江公民館フェスティバル					上津江産業文化祭	1	490	上津江スポーツ大会	2	50	学校支援	3	28				
		1	0	0	0	0	0	1	1	490	1	2	50	1	3	28	27	292	3,504
19	大山	大山公民館まつり	1	350	大山小学校drumTao公演	1	200												
					大山小学校文通プロジェクト	1	25												
					大山小中学校演劇公演指導	1	200												
					大山小中学校文化祭サポート	1	200												
1	1	350	4	4	625	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	503	4,757		
20	天瀬	あまがせ公民館まつり	1	380						地域活性化事業	19	1,388	学校支援事業						
		1	1	380	0	0	0	0	0	0	1	19	1,388	1	0	0	42	833	6,792
合計		7	5	1,710	13	120	2,285	7	10	6,748	34	151	5,271	15	69	1,441	634	10,993	119,227

# 令和元年度 公民館事業評価

令和2年6月1日

一般財団法人 日田市公民館運営事業団

令和元年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
咸宜	咸宜校区内住民に対し、実際生活に即した教育・学術・文化に関する各種事業を提供すると共に、多くの人々の参加を促し、ともに集い、ともに学び、ともに生きる喜びを共有し、地域の課題を考え解決する学習の拠点とする。	咸宜公民館は貸館での利用が多いため、丁寧な対応や文書管理に気をつけていきたい。新型コロナウイルスの影響により3月3日から休館となったため、主催事業・自主学习教室の回数と人数が減少した。貸館も回数は減少したが、選挙で多くの人が利用したため、利用人数は増加であった。	公民館だより・ホームページともに、公民館主催事業の案内や報告が主であるが、R1年度は地域情報を増やしていった。今後は、さらに地域の情報を増やしていきたい。ホームページは「咸宜っ子体験教室」の活動をリアルタイムに更新することで、保護者の方も様子を確かめることができ多くの閲覧があった。	R1年度は「防災セミナー」を新規講座として開催し、多くの人に参加してもらうことができた。自然災害が多発していることもあり、多くのニーズがあると思われる。今後も継続していきたい。事業は概ね例年通り開催できたが、青少年事業への経費の割合が高かったように感じる。他の事業とのバランスを考えながら検討していきたい。	年間を通して開催している「咸宜っ子体験教室」、「成人セミナー」、「敬天セミナー」、「月化セミナー」は、どれも前年度以上の申し込みがあり、地域で定着していると思われる。その中で「咸宜っ子体験教室」は、年間を通して94.6%の出席率と非常に良い結果であった。逆に、成人を対象とした「成人セミナー」(58.1%)、高齢者を対象とした「敬天セミナー」(65.3%)、「月化セミナー」(61.2%)は、参加率が低くなってしまった。これらの講座について、参加率が高くなるような方法・内容を検討していきたい。また短期的に開催した環境学習講座「みどりの教室」、および地元学の「ふるさと咸宜学」は84.1%、70.6%と高い出席率であった。どちらも講座も目的がはっきりとしているので、受講生も参加意識が高いものと思われる。今後は、より多くの人に参加してもらえようような内容を考えていく必要がある。咸宜地区は人口が多い事もあり、講座を開催すればある程度の参加者を見込むことはできる。ただし、参加者の固定化、出席率の悪さも見られる。今後は、新規受講生の増加、および出席率が良くなるような努力を続けていきたい。	<p>【職員対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大変丁寧な対応をされていると感じています。</li> <li>・笑顔でよく説明していただけるので、いろんな事をたずねやすいです。</li> <li>・利用者、地域の方々と良くコミュニケーションがとれている。地域のコアな施設として取り組んで欲しい。</li> </ul> <p>【運営方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習機会や交流の場として、様々な役割を果たしていると感じる。</li> <li>・地域の課題はどんな事があるのか、子ども達はどう思っているのかなどの交流も含まれているので良いと思います。</li> <li>・今後はさらに世代間交流ができる機会を増やしてほしい。</li> </ul> <p>【広報活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館だよりは写真など入れて読みやすく、工夫されていると思います。</li> <li>・楽しみに見えています。</li> <li>・公民館の活動等が広報で理解できたとし、情報が把握できた。</li> <li>・ホームページの更新回数が多い。</li> <li>・6回の発行は厳しいと思います。</li> </ul>
桂林	桂林地区住民のために、生涯学習を基盤とした日常生活に即する教育・学術・文化に関する各種事業と、現代社会における実生活の中に介在している様々な課題に対し、改称の一助となるべく事業を提供することで、地区住民がともに集い、ともに学び、ともに行動し合う(結び合う)風土づくりを目指し、地域の発展に寄与します。	年間主催事業・自主学习教室・貸館とすべての項目で増加となった。次年度も更なる利用者増加に努めたい。	新聞社へのアプローチは出来たがテレビへ募集をかけるといった手法での広報活動にも注力していきたい	利用者増とはなったが、更に地域住民から身近に感じてもらえるような事業展開の工夫が必要。公民館を利用したことのない住民への働きかけをすすめる必要がある。	平成29年度、30年度、令和元年度と利用者数は年々増加している。H29年度は北部九州豪雨による避難所として7/10～8/3。8/6.7。8/16。9/16と避難者延べ人数584人の避難者を受け入れ、平成30年度、令和元年度は避難所運営を図ることもなく、令和元年度においては3月3日から臨時休館となったが全体利用者数は増加することとなった。更に地域密着型の桂林公民館として各自治会の会合・老人クラブの会合等に出ていき地域の情報を吸い上げ、事業展開へ繋げる必要があると感じている。	<p>【職員対応】</p> <p>利用者の方からは好評を受けているが更なる努力が必要</p> <p>【運営方針】</p> <p>常に住民が利用しやすい公民館運営を目指してもらいたい</p> <p>【広報活動】</p> <p>ホームページと公民館だよりで広報活動が出来ていた</p>

令和元年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
三芳	<p>三芳公民館はこれまで以上に地域住民や各種団体との連携・協調を図りながら社会教育法に定められている公民館の設置目的を基に「活力ある三芳」創りを基本とし、「あかるい三芳」「すこやか三芳」「すみよい三芳」創りを行い、社会教育と学校教育</p> <p>が連携を図り、日田市教育行政実施方針が示す「明日の日田を築く、心豊かな人づくり」を目指す。</p>	<p>新型コロナウイルスの関係で2月下旬から事業を行うことができず、主催だけでなく、町内人権学習会などの共催事業も数が減少した。</p> <p>貸館に関しては3度の選挙があった関係と、また他公民館からの紹介などで新規の方の参加者が増えた。</p>	<p>公民館まつりなど閲覧板にてお知らせしていたが、まだ周知が足りなかった。</p> <p>各町内の掲示板などにもチラシを貼っていただくなどしたい。</p> <p>また、年度末の新型コロナウイルスに関する情報をもう少し早くホームページなどでもお知らせをしていく必要があったと思う。</p>	<p>新規事業の国際料理教室は参加者のみなさんから大変好評だった。</p> <p>高齢者久津媛クラブは登録参加制にしたことで、講座ごとの参加者の増減がなくなり、参加者同士の仲間づくりができた。</p> <p>公民館まつりでは雨の中ではあったが、たくさんの方に参加いただくことができたが、周知の面で足りない部分があったと思う。</p> <p>新規事業の三芳を歩くは天候の為、また防災士連絡協議会は、新型コロナウイルスにより開催することが出来なかった。</p> <p>三芳を歩くでは前日の夕方に連絡を入れたが、天候に左右される事業の時は前日朝までには中止の判断を行い連絡をすべきだった。</p> <p>全体的には主催事業や貸館などの参加者が増え、三芳公民館の周知は図られてると思う。</p> <p>これからは、公民館活動を手助けしていただけるボランティアなどを増やし、公民館まつりなどにつなげ、地域の方同士が意見を述べていく場作りを行っていく必要があると思う。</p>	<p>【職員対応】 利用者が気軽に来館できる事が大切。これからも続けてもらいたい。</p> <p>【運営方針】 具体的に目に見えるようになると良いと思う。</p> <p>【広報活動】 これからも魅力のある広報活動をしてほしい。</p>	
光岡	<p>光岡公民館の基本理念である「心豊かな活力ある人づくり まちづくり」推進のため、地域の方々との密接な繋がりを大切にし、地域住民が主体的に運営に関わることで、生涯学習社会における地域の教育機関としての役割と、地域の人々の交流の場、人づくり・まちづくり活動の拠点としての役割を果たしていきます。</p> <p>また、日田市教育行政方針及び事業団の目的に沿うよう、幼児期から高齢期まで、教育、文化に関する各種事業と、社会環境の変化に伴う様々な課題に対し自ら関わりながら、ともに学び・ともに集い・ともに結び合う環境づくりを推進し、地域の皆で力を合わせることでできる公民館運営に努めます。</p>	<p>来館者への対応は不快感の無いよう徹底できたと思われる。</p> <p>貸館は定期に借りるグループがあり、利用者数が増加しているが、自主学習教室が減少傾向にあり、主催事業の受講者も伸び悩んでいる。社会教育施設としての役割を考慮しつつ、多くの方が参加したいと思っていただける魅力ある事業設定が必要である。</p>	<p>紙面が主催事業の報告や募集などの周知記事が主になってしまい、地域情報が少ない傾向がある。公民館だよりは地域情報発信の役割もあることから、紙面の工夫をし、自治会長や地域団体からの情報収集を常に行い、掲載できるよう心掛ける。</p> <p>ホームページの更新についてはある程度達成できている。</p>	<p>主催事業の受講者数が伸び悩んでいる傾向から、事業の課題収集・整理を行い、改善する必要がある。</p>	<p>主催事業全般として、アンケートによる受講者の満足度は高いが、受講者のマンネリ化や減少傾向がみられ、講座内容や取り組みの改善が必要。</p> <p>平素より、今日の社会情勢や公民館利用者や受講者との会話にアンテナを張り、求められる公民館事業の企画が急務である。</p> <p>また、学校のコミュニティスクール導入や公民館事業の多様化により、地域人材による活動支援が重要であり、現時点で男の居場所や一部の自主学習教室などで人材の確保はしているが、将来的見地から考えて、主催事業受講者はもちろん、地域の人材発掘・育成に重点を置いた取り組みを行わなければならない。</p>	<p>【職員対応】 今後もあいさつの励行、名札の着用を徹底し、地域の皆様が気軽に安心して利用できる公民館としてサービスの向上を継続する。</p> <p>【運営方針】 地域住民の交流の場、人づくりまちづくり活動の拠点としての役割を今後とも継続発展させていく必要がある。</p> <p>【広報活動】 公民館だよりやホームページについて、公民館主催事業の告知や報告はもちろん、地域情報の発信源としての役割を理解し、これまで以上の充実と向上が望まれる。</p>

令和元年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
三花	<p>少子高齢化や人口減少が進み、まちづくり・地域づくり・人づくりが大きな課題となっている。そのような中、地域の特色を活かした事業や地域の伝統文化を活かした取り組みが積極的に行われている。今後とも、地区公民館が地域社会の拠点として、自治公民館との連携を図り、地区公民館の役割や機能を最大限に発揮し、地区に住む方が「夢を持ち人と地域が元気なまち」となるよう努めてまいります。</p>	<p>令和元年度は、予定通りに事業を開催することができた。4年ぶりの開催となったふるさとまつりも大盛況となった。公民館として地域振興にも協力していることもあり、公民館事業の周知、活動にも積極的に参加をしていただいている。自主学習教室、すずめの学校では参加者の高齢化もあり減少傾向にある。参加者増加への取り組みが必要だと考える。年度末は新型コロナウイルスの影響で利用ができなかった。</p>	<p>地域の皆さんと公民館を繋ぐ広報活動は、有効な手段である。魅力ある紙面づくりを目指し、参加者のコメントをいれ、紙面の魅力アップを図った。今後自治会などの協力を得ながら、魅力ある広報・ホームページ制作に努めてまいります。</p>	<p>令和元年度は概ね予定通りに事業を開催することができた。それぞれの活動についても振り返りを行い、成果を上げることができた。地区の方々に信頼、支持される事業として継続・定着していくよう、PDCAサイクルにより改善を図りながら積極的に各種事業に取り組んでまいります。</p>	<p>三花公民館の取り組みは、社会教育はもちろん、地域振興につながる取り組みを積極的に推進している。現在、少子高齢化・人口減少が進む中、住民団士の希薄化が懸念される中、公民館活動が地域活性化の一役を担っていると考えている。特徴的な事業として、「みはなすずめの学校」・「花いっぱい運動」は地域課題に対応した取り組みといえる。また、青少年事業「三花チャレンジ教室」はキャンプ等の屋外活動を通し、自然と触れ合い、自然を守り、育てる重要性など、次代を担う子供たちの育成に努めるとともに、自信・やる気・そして感謝することなど、多くのことを学んでもらった。このような取り組みや活動等を通し、地域に住む多くの皆さんが、夢や希望・目標に向かって楽しく達成できるような、確かな歩みとなるように、これからも公民館がその責務と機能を最大限に発揮し、基本方針である「夢を持ち人と地域が元気なまちづくり」の拠点としての役割を果たしてまいります。</p>	<p>【職員対応】 住民が気軽に利用できる環境づくりに配慮されており、引き続き、良好な関係づくりに努めてほしい。</p> <p>【運営方針】 実施方針に基づき、目標・目的を達成するために、各種事業が取組まれ、地区民にも大変喜ばれている。今後も、時代の変化に対応し、事業を見直し・改善し、目標を達成できるよう取り組むことを希望する。</p> <p>【広報活動】 広報は公民館がどのような活動に取り組んでいるかを地区民に知らせる大切なツールであり、大変重要な取り組みである。三花公民館では、年6回の広報発行とホームページによる周知がなされ、広報を通し地区民との一体感が醸成されている。今後も、魅力ある記事や紙面づくりに頑張ってもらいたい。</p>
日隈	<p>日隈公民館は地区公民館として、これまでの活動をさらに充実して校区の方々が、心豊かに輝けるような学習会や発表の場を提供し、生涯学習環境の充実をはかる。今年度も公民館の地域の目標である「～プラスαのあいさつをしよう～」掲げ、“人と人”“世代間”“地域と学校”をつなぐ事業を実施していく。</p>	<p>今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の3月中に休館となったため、主催事業の利用者が減っている。自主学習教室についても教室生が減少している。教室も見受けられる。今後は参加者、利用者が増えるよう努力していきたい。</p>	<p>公民館だよりは当初の計画より多く発行した。ホームページの更新についても主催事業だけではなく、地域情報も多く掲載することが出来た。</p>	<p>新規事業も増えたので、新たな公民館利用者が増えている。今後、その利用者を継続して参加してもらうための工夫が必要。</p>	<p>「～プラスαのあいさつをしよう～」は地域に浸透し、大人も子どもも明るいあいさつが飛び交う地域になってきている。今後も学校、地域と連携・協力してさらに参加者が増えるよう公民館事業の実施を行っていくために、利用者のニーズを聞きながら講座を運営していき、幅広い世代の方が来館しやすい公民館を目指していく。</p>	<p>【職員対応】 今後も適切な対応が必要</p> <p>【運営方針】 今後も協力したい。</p> <p>【広報活動】 広報の発行も計画通りに発行出来ている。ホームページの更新も出来ている。</p>

令和元年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
若宮	<p>日田市社会教育実施方針・実施計画に基づき、公民館の管理運営を行うことにより、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、もって市民の生涯学習の振興と総合的支援を行い又、市民参加のまちづくりの促進に寄与することを目的とする。</p> <p>若宮公民館では、「市民に開かれ、利用しやすい施設の管理運営」を目指し、地域の皆様が気軽に立ち寄り、利用いただけるよう努力してまいります。</p> <p>「つどう」・「まなぶ」・「むすぶ」公民館活動を通じて事業を推進していきます。</p>	<p>昨年度より年間利用回数・利用者数が伸びているのは選挙のため。その数を差し引けば、主催(共催)事業数・貸館利用者数・延べ利用者数はほとんど変わらないか微減している。</p> <p>地域のニーズに対応した講座を行うよう努力しているが、高齢化のため、訪れる数が伸び悩んでいる。</p>	<p>手に取ってもらえる広報紙づくりを目指し、1月1日号を全面カラーで全戸配布した。</p> <p>直接の感想をお聞きする機会はなかったため、反応を探るのは難しいが、読んでもらえたことと確信している。</p>	<p>子ども料理教室において、より多くの方に参加してもらえるよう単発募集としたが思うように集められなかった。</p> <p>このためスタッフが手分けして声かけを行ったところ定員以上に受講生が集まった。学校を通じての募集で集めるのが難しいとなると運営的には厳しい網渡りの要素が残ることになる。</p>	<p>運営スタッフ確保の厳しさに直面している放課後子ども広場で、久しぶりに協力者が現れたが、その後学童の方にスタッフを持って行かれた。様々な機会をみて声かけをしているがわずかも賃金が出る方に持っていかれるとなると手詰まり感からの脱出は難しい。</p> <p>棕の木体験学習では前年とは活動内容を変えスキー体験などを取り入れたが、応募者増には結び付かず。</p> <p>成人学習の女性セミナー、高齢者を対象とした寿考教室は、参加者が少なく生徒確保のためのアクションが必要と思いい名称を変え視点を変えたが結果にはつながらず。ステップ教室など健康に関する教室は人気があり、健康について関心が高い様で自主学习教室は比較的活発である。</p>	<p>【職員対応】 多忙な中で、利用者への対応は良くできているのではないかと思う</p> <p>【運営方針】 各界各層や地区の事情に応じた講座ができています。</p> <p>【広報活動】 その時々に応じた公民館だよりの発行が出来ている</p> <p>年度末は新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業休止となり広報の発行ができなかったと聞いている</p>
高瀬	<p>高瀬公民館では、「自らの地域は自ら創る」住民意識を形成するために、【あいさつと助け合いの町づくり】“みんなでつろう安心・安全のまち”を高瀬地域活性化スローガンとし、地域住民が互いに支えあい、知恵を出し合って、一人ひとりができることをほんの少しずつ行うことにより、みんなが繋がって『心豊か活力あるまち高瀬』を目指す。</p> <p>また、特に今年度は住民の健康づくりや地区の地理・歴史・自然を学習の重点目標の一つに位置づけ地域の繋がりを推進していく。</p>	<p>主催事業の工夫と楽しさを前面に置いた自主学习教室運営で利用者は、増加していたが、新型コロナウイルス感染拡大の為2月半ばより公民館の利用が出来なくなり減少。</p> <p>選挙により貸館数が増加。</p>	<p>3月より主事が復帰したので更新内容や更新方法の見直し、回数が増加した。</p> <p>余裕がある事業内容を心がけたい。</p>	<p>年度当初の計画はほぼ消化遂行出来た。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の為、2月3月の計画が遂行出来なかった。</p>	<p>地域との連携により、公民館事業が定着しているが、高齢化により自主学习教室運営が年々厳しくなってきた。</p> <p>参加者の固定化の傾向があるが、運動だけでなく脳トレも兼ねた講座に人気があるので、新規参加者を集めるためにチラシや公民館だよりで活動をお知らせしたが、中々難しかった。更なる工夫が必要となる。</p>	<p>【職員対応】 利用しやすい公民館運営が出来ている。</p> <p>【運営方針】 地域活性化スローガンが地域の実態に定着しているので、さらなるステップアップする内容を考える時期にきている。</p> <p>【広報活動】 ホームページのさらなる充実を目指す。</p>

令和元年度の反省・評価

公民館	運営方針	反 省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
朝日	大きく変化する社会情勢の中で地域の住民が求めていることが何かを調査し、地域の方が求めている教育事業を展開する。 中心に子どもをおき、地域がつながりをもって「人が育ち・人がつながり」明るく元気な地区を作るために公民館事業を企画・展開する。	来館される方への挨拶、お見送りを常に心がけ、気持ち良くご利用いただくと考えている。 利用者数は減少であるが、平成30年度はふるさとまつり開催年だったこと、また令和元年度にはコロナウイルスの影響あったためである。 更に喜ばれる公民館となるよう引き続き努力していきたい。	班回覧の公民館だよりはカラー印刷、全戸配布の回は決まったカラー用紙を利用し、目を通していただけるよう工夫を行っている。 公民館活動をはじめ地域行事も積極的に掲載することで、情報発信基地として各種お知らせができるよう努力する。	成人セミナーの単発講座やウォーキングイベントをきっかけとして、子育て世代など今まで公民館に来られていなかった方にも新たに開催していただくことができた。 通年の講座については、今後も積極的に新しい取り組みを増やしていきたい。	自治会や小学校、こども園や地区の各種団体の連携し、講座開催の折には多くの方にご参加いただいている。 しかし、現在目指す「地域の寄り合い所」として、講座の開催のない時にでも立ち寄ってくださる方については僅かの増加であるため、これからも継続して気軽に公民館を訪れる方を増やしていきたい。 ちょっと寄ってみたいくなる開かれた公民館となるよう、より一層の努力を心がける。	【職員対応】 良く出来ている。 【運営方針】 誠意をもって取り組んでいる。 【広報活動】 レイアウト等を工夫しており、見やすい。
西有田	公民館は、地域住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的として運営を行っています。 近年、少子高齢化、地域コミュニティの希薄化、防災等の安全に対する意識の高まりなど、社会変化が著しい中、地域で公民館が果たすべき役割が重要となっています。 西有田公民館は、地域に密着した社会教育施設として、より多くの皆様に気軽に利用され、つどいの場、地域相互の学び合いの場、そしてまちづくりの拠点として、役割を果たすよう努めてまいります。	3月の事業が休館のため利用ができなかったが、誰もが気軽に利用しやすい公民館を目指し取り組んできた結果、主催事業及び自主学習教室において前年度と比較して参加者が増加した。	毎月1回の公民館だよりを発行している。 また毎月の発行に伴う公民館だよりのホームページへの更新については、個人情報等考慮して更新が減じた。 今後も個人情報等の取り扱いに注意が必要である。	公民館主催事業から自主学習教室へ自立していくよう支援し、今後も自主学習教室を増やす工夫をする必要がある。 また、主催事業については、公民館利用者の意見を聞く機会を多く設けることに心掛けるとともに、気軽に公民館に立ち寄る雰囲気づくりに努めている。	本年度は、通常委員会(総会)に代わる常任委員会を開催し、講師の先生の人選や事業の提案などの意見がだされた。また、男性が教室に多く参加する工夫等の意見も出された。 青少年教育では、雨などで中止となったものの順調に教室を開催することができた。また、先生とやり方改善について意見交換を行った。 成人教育では、始めて公民館を利用した参加者もあり魅力ある教室に取り組んでいる。女性の参加者が毎回多く、男性の参加者を多くする取り組みも必要である。 高齢者学習では、利用者は、高齢者や女性が大部分を占めおり、多くの参加が見られた。また、健康運動を各自治公民館で開催するなど広がりが見られた。 社会人権学習、環境学習では、自治会や団体の協力で多くの参加者があった。	【職員対応】 非常によく対応できている。 【運営方針】 今まで通りでよい。 【広報活動】 頑張っている。

令和元年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
東有田	地域の皆さんと力を合わせ、引き続き地域に根ざした「学び」の場の提供に取り組むとともに、地域の活性化を目指した地域づくりにも積極的に取り組んでいく	元年度は「ふるさとまつり」の未実施、新型コロナウイルスによる一部中止等により、若干の利用者数の減少があったが、これらを勘案しても多くの方が公民館を利用してくれたものと思われる。	年度末に新型コロナウイルス関連で事業が中止となり紙面は少なくなったが計画どおり発行した。	主催事業・実施回数は減少したものの、「めだかの学校羽田分校」を開校するなど、地域のニーズに沿った事業を行い、中身の濃い事業が実施出来たものと思われる。	元年度は、新型コロナウイルスによる一部事業の中止、主催事業の縮小等による実施回数・参加者数の減少がみられるが、全体を通して、ほぼ計画通りに実施することが出来た。	<p>【職員対応】 地域住民とのつながりもしっかりできており、良く頑張っているが、多少新しい発想がほしい。</p> <p>【運営方針】 地域住民とのつながり連携を深めながらの開かれた公民館づくり、しっかり継続してほしい。</p> <p>【広報活動】 活動状況、行事報告などわかりやすく広報されている。</p>
小野	<p>(1)地域の方が気軽に利用できる公民館を目指します。</p> <p>(2)住民の教養・文化の向上が図れるよう魅力ある学習機会を提供し、お互い学び合うことのできる公民館を目指します。</p> <p>(3)地域の伝統を大切に、家庭・学校・各種団体との連携を図り、交流の場として活動的な公民館を目指します。</p> <p>(4)小野地区の将来を見据えた地域づくり・人づくりの出来る公民館を目指します。</p> <p>(5)災害に備えて防災意識の高揚を図ります。</p> <p>(6)地域住民と一緒に地域の課題解決を図り、住みやすい小野を目指します。</p>	主催事業においては参加者が増加したが、自主学習教室については高齢化や人口減少、災害による恐怖感、遠隔地の理由で講師の引き受けてが少なく、現在2教室しかないため、今後は地道に新規講座の開設及び新規自主教室の開設等により利用者増を図っていききたい。	広報の発行回数は予定どおりであり、ホームページの更新も事業ごと及び地域の行事ごとに更新した。来年度も公民館行事・地域の情報を随時発信していきたい。	公民館事業に参加したくても、公民館へ行く交通手段がないとの地域住民の声が多く、誰もが公民館へ集える対策を考える必要がある。	平成31年小野地区の出生数が0人を示すように人口減少が顕著にあらわれており、高齢化も進んでいることもあるため、公民館活動が地域に根ざした学習の場としてより地域の実情に即した学習に取り組み更なる発展につなげたい。	<p>【職員対応】 常に明るく元気な接客に努めている。</p> <p>【運営方針】 年間事業計画に基づき、様々な学習計画の提供と住民同士のふれあいを深め、地域づくりに心がけている。</p> <p>【広報活動】 「広報小野」は、全ての住民の知るどころであり、都度の発行を楽しみにしている住民も多い。</p>

令和元年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
大鶴	日田市大鶴公民館は、日田市並びに大鶴地区に密着し地区民に開かれ、多くの地区民が利用しやすい公民館を目指して、各種の事業を推進することによって、定款に定めるところの「市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、もって市民の生涯学習活動の振興、市民の参加のまちづくりの促進に寄与」していくことを運営基本方針とし、地域の社会教育施設としての機能を十分に発揮できるように努め、「明日の日田を築く心豊かな人づくり」を行っていきます。	主催事業についてはコロナウイルス対策により中止した講座もあったが、利用人数は成人セミナーのプロの音楽家を招いた大分チェロ軍団コンサートなど多くの方が集まる機会を提供したことにより増加した。また自主学習教室については休館と上宮太鼓の休止も重なり減少した。広報等活用しながら教室の利用促進を図っていく必要がある。	公民館だよりを全てカラーで見やすく、概ねA3両面で発行。多くの方に手に取って読んでいただけるようにしている。地域の祭など出向いていく事ができる行事については記事として掲載しているが、まだまだ地域には発信すべき情報があるため、地域の方から情報を提供して頂けるような広報誌になるように呼びかけや周知をしていかなければならない。	コロナウイルス対策により地域の方が楽しみにしていた、公民館まつり、大鶴ウォーキングを含む6事業が中止となったのは残念であった。実施できた事業の中では、大分チェロ軍団コンサートでのプロの演奏に触れる機会や、大鶴防災士会と共催で行った「防災講演会」など新しく取り組んだ事業もあり防災講演会については防災士会と協力することで地域の実情に即したテーマや講師を選択できるメリットも大きく今後の発展に期待ができる。	令和元年度は梅雨時期に主催事業の開催を少なくすることにより、避難所開設時の対応がスムーズに行えた。このため避難所が開設された時に令和元年度は主催事業の中止や延期をすることはなかった。また、令和元年は年度末に新型コロナウイルス感染症対策により6事業が中止となり、毎年恒例となり、地域に浸透してきた公民館まつりや大鶴ウォーキングが中止となりました。次年度、盛大に開催できるように準備を進めていきたい。実施できた事業の中では、大分チェロ軍団コンサート、落語会、講演会など文化や伝統に触れる機会も提供ができて多くの人が参加をしてくれました。また大鶴防災士会と共催で防災講演会を実施。防災士会と連携することで地域の実情にあった内容や講師の選定ができ、今後も発展が期待できます。	【職員対応】 来館者への挨拶や対応が十分になされている。持続して頂きたい。 【運営方針】 地域の意見を聞きながら、運営方針に従い地域づくりの拠点となる役割を果たしている。 【広報活動】 毎月カラーで発行しA3両面で記事も多く、地域の方が手にとり興味を惹くように努力しているのが紙面から伝わる。地域団体の情報をもっと掲載できると充実するのではないだろうか。
夜明	日田市教育行政基本方針に基づき、子どもから高齢者までの多様な学習要求に対応した魅力ある学習機会の提供と、地区住民の学習意欲を促進します。 また、夜明は小規模ですが、ふるさとを愛する心と元気に満ちた地区です。 そういった夜明の活力を活かし、家庭・学校・地域が一体となって、今以上に誇れる「ふるさと夜明」を住民自らの手で作り上げられる様な取り組みを、地域の社会教育関係団体等と連携・協力し推進します。	H29年1月より夜明交流センターの2階にここにこ保育園が入り、保育園関係の利用及び来館者が増えている。	夜明の出来事を積極的に載せ、より多くの人に見やすく、読みやすい紙面を心がける。	今年度はコロナウイルスの影響があり、予定どおりのスケジュールで開催することが出来なかった。 広報については、予定していた回数を上回り、住民により多くの情報を提供することが出来た。	夜明地区は中山間地域で高齢化率も高く、また公共交通アクセスも不便であり利用者が限定的になりつつある。 広く利用できる施策を中長期的に検討する必要がある。 今後も参加者のニーズを把握し、興味を湧く内容の事業展開に心掛ける。	【職員対応】 グラウンド整備や花植、草刈等 地域住民と連携し、美化に努力している。また困り事等にも丁寧に対応している。 【運営方針】 自主学習教室の増加等、成果もみられるが、参加者が減少傾向の事業もあり、一部内容の見直しも必要。高齢化が進行するなか、物理的要因もあるが、多くの住民が参加する、できる事業の新企画も必要。 【広報活動】 回数、時期ともにタイムリーに発行され、情報の共有化の一助になっている。・公式ホームページの更新をタイムリーに実施することが必要。

令和元年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
五和	<p>公民館は社会教育法に位置づけられた公的機関である。社会教育法、第5章第20条に、「公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即した教育・学術および文化に関する各種の事業を行い、もって住民の・・・社会福祉の増進に寄与することを目的とする」とある。当五和公民館も、この目的達成にむけて、青少年の健全育成、成人高齢者の生涯学習、人権啓発・家庭教育の充実を図り、五和地区全体の地域活性化に向けて各種事業を推進していきたい。</p>	<p>来館者へのモニタリング実施が下半期は少なかったため、地区の方が利用しやすい公民館となるようアンケートの収集方法を改善したい。</p>	<p>公民館活動状況を公民館だよりにて毎月1回発刊。東部地域包括支援センターにも記事の掲載を依頼し、情報発信だけでなく健康増進に関する記事を掲載することができた。</p>	<p>五和公民館は通年講座が多く、新規の受講者よりも継続の方が多い傾向にある。来年度は単発の講座も増やし、新規参加者への働きかけを増やしたい。</p>	<p>主催事業、共催事業、自主学習教室と利用者数が多く内容も室内でのいろんな分野にわたる研修、屋外での体験活動など充実した活動が出来たと思われる。また、新しく「放學遊山の会」と連携したウォーキング大会を開催し、食事の準備や史跡の説明等地域の方との連携を図ることができた。課題として利用者に偏りがあり、今年度は地域全体の利用者の拡充に向け工夫・改善に努めたい。すべての事業において地域の活性化、生涯学習の推進に取り組んでいきたい</p>	<p>【職員対応】接客態度も良く、利用者も気持ちよく来館している 【運営方針】総合的に五和地区全体の地域活性化に向けた各種事業に積極的に取り組み考え動いている。 【広報活動】広報誌として「公民館だより」はみやすく、読みやすく、記事の内容も工夫しているホームページはもっと活用できる</p>
前津江	<p>前津江地区住民に対し、日常生活に即した教育・学術・文化に関する各種事業を提供するとともに、ともに集い、ともに学び、ともに生きる喜びを共有し、地域の課題を考え解決する学習の拠点とする。</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月の予定事業、特に公民館まつりが中止となったが、大野自治会、社会福祉協議会の利用や選挙の関係などで貸館利用者数は増加した。</p>	<p>広報3月15日号を公民館まつり後に発行予定であったが、3月1日号に公民館まつり中止の告知号となった。チラシは次号にあわせて必要分発行できた。</p>	<p>まえつえセミナーでは公開講座として「地域づくり講演会」を開催し、多くの聴講者を参集することができた。次年度は単独事業として地域づくり講演会を開催する。また、学校と連携した「防災講座」「人権講演会」を開催した。防災講座は幸齢者学級でも開催し、地域のあらゆる世代を対象に防災意識を高めることができた。</p>	<p>昨年度の反省点から、前津江は集落が点在しているので集落ごとの講座開催を目指した。女性セミナーでは 曾家集落、大野本村集落など初めての集落公民館での講座開催を行った。柚木集落では認知症予防教室をメインに人権学習会なども開催した。また、前津江セミナーではセミナー会員が自ら取り組むテーマを考える等、積極的な活動が出来ている。</p>	<p>【職員対応】地域住民から親しまれ利用しやすい公民館作りに取り組んでいる。 【運営方針】広報紙等で住民に周知している。更なる周知に努めより多くの地区の皆さんが集える場としてもらいたい 【広報活動】公民館だよりや各種チラシを計画通り発行し見やすい紙面作りに取り組んでいる。</p>

令和元年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
中津江	<p>中津江の下記のような諸課題に対して、社会教育の側面から事業に取り組みます。</p> <p>1. 高齢化が進み、住民ひとりひとりの日々の暮らしの「質」をより良くしていくことは大きな地域課題です。健やかでイキイキとした生活を支える事業に取り組みます。</p> <p>2. 中津江の子どもたちは、中学卒業後に多くが津江を離れていくこととなります。その前提とした企画を「コミュニティ・スクール(CS)」をより活かした形で取り組みます。</p> <p>3. 中津江村の資料・記録は散逸の危機に直面しており、今が最後の機会となっています。住民の力をお願いしながら貴重な資料・記録の収集整理にあたる事業に取り組みます。</p>	<p>主催事業の集中する2月から3月にかけて、コロナウイルス対策による休館となったため主催事業回数と参加者数は大幅減少したが、それまでの自主学習教室利用者の増加があり、地域人口減少の中でも全体での利用は増加となっている。新規の自主学習教室が増え、細かな公民館の利用が活発となっている。</p>	<p>以前に比べ地域内で発行される紙媒体が増加し、重複するような地域情報は取り上げなかった。今後も公民館の情報を中心に、月1回の発行ペースを守っていきたい。</p>	<p>これまでの少子高齢化に加え、猛暑による夏の野外活動自粛やコロナウイルス感染防止対策での休館等、公民館事業においてもこれまで通りの実施が難しくなっている中、新たな事業実施の在り方を模索している。どのような環境下でも地域住民にとって役立つ公民館であるよう、臨機応変に対応したい。</p>	<p>これまで考慮しなければならなかった諸問題(少子高齢化、地域人口減少、新たな組織の発足等)に加え、猛暑や自然災害、コロナウイルスへの対応も必須となり、既存の主催事業での枠組みや年間計画通りに事業実施をすることが一層難しくなると予想される。長らく継続性のある主催事業を作っていく事が重要であったが、時事的内容であったり、地域ニーズに即した新たな事業を臨機応変に計画・実施していく事がこれからの公民館に求められてきている。当面はコロナウイルス対策として、公民館利用でも様々な条件下でのみ実施が許される状況が続く為、現状で実行可能な公民館運営の形を探っていく。また、今後もまちづくり組織やコミュニティスクール、地区社協、放課後児童クラブ等のまちづくり・教育・福祉関連の諸団体と密に連携し事業実施をしていく。</p>	<p>【職員対応】 人と人との関りが社会教育にとって大切であり、公民館職員として心がけて対応している。</p> <p>【運営方針】 事業団の1地区公民館として、日田市の公民館としての要素と、旧中津江村中央公民館としての要素をそれぞれ大切に運営するようにしている。</p> <p>【広報活動】 月1回の配布を、他組織発行の広報紙と共存共栄の目指し連携しながら発行している。</p>
上津江	<p>幼児から高齢者まで地域に根差した生涯学習の拠点として、郷土愛を育む学びの場として、ユニバーサルに集い、結び合うことをモットーに、事業を展開します。また、地域の方に信頼され、気軽に立ち寄る事のできる公民館を目指します。</p>	<p>主催・共催事業については概ね計画どおりに進められていた。自主学習教室は教室数が増加し活動も活発に行われている。但し、新型コロナウイルスの影響により、公民館フェスティバルをはじめ中止となった事業や教室もあった。</p>	<p>公民館よりは当初の計画通り12回発行できたが、新型コロナウイルスの影響により3月号は予定の内容が変更となった。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で中止となる事業があった。特に当館最大のイベントである公民館フェスティバルが中止となったのは山根であった。地域住民が参加しやすい時期を工夫し、年間を通して偏りのない、ゆとりを持った事業計画を心掛ける。</p>	<p>各事業とも、運営委員会と連携し、地域住民や参加者の意見を聴きながら実施することができた。今後は社会教育・地域活動の拠点としての役割をより明確にし、社会の変化に対応するとともに、上津江町の地域性や地域課題を把握し、各団体との連携を深め、実態に即した公民館事業の企画・実施に努めていく必要がある。</p>	<p>【職員対応】 利用者に対し、館長・主事ともに気軽に気持ちよく接し、また信頼も厚い。</p> <p>【運営方針】 地域に根差した事業計画を考え、目的達成の為、努力している。</p> <p>【広報活動】 唯一の地域住民を結ぶ媒体として、大変重要な役割を果たしている。</p>

令和元年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
大山	大山公民館では大山町に暮らす住民が健康的に、精神的に豊かで穏やかな生活をおくることが出来るように、地域に根差し、地域の様々な活動の拠点となれるよう公民館の運営にあたり、実践してまいります。地域の社会教育施設として、地域住民にとって「学びの場」「活動の場」「交流の場」となり、お互いに学び合い、ともに尊重し、手を取り合い連携し、人づくり・地域づくりの一助となるような公民館事業を推進していきます。	年間主催事業利用回数や人数は、事業数の関係により減少した。貸館、自主学習教室の利用度は高かった。	公民館だよりで事業ほか地域情報を掲載するよう努めた。	地域住民ニーズを取り入れた事業を組み立て実施した。	主催事業、自主学習教室ともに地域住民のニーズに対応した講座を実施することができた。広報活動、ホームページの充実について努力をする。	【職員対応】 来館された方への挨拶をおこない、誰もが寄りやすい公民館に努めていた。 【運営方針】 公民館が地域の各種団体と連携がとれるよう努力していた。 【広報活動】 公民館だよりの文字を大きくし見やすく読みやすい紙面作りに努力していた。
天瀬	日田市公民館運営事業団の地区公民館像「地域に密着し、地区民の利用しやすい公民館」に基づき、集い・学び・夢が実感できる、時代に合った公民館づくりに取り組む。 引き続き、「元気で魅力あふれる」公民館づくりを基本方針に掲げ、知己の人が共に支えあい「誰もがちょっと寄ってみたいくなる・魅力あふれる」地域に根差し、多くの住民の方に利用いただける公民館づくりに邁進する。	新型コロナウイルス感染症拡大予防の為、年度末は、事業や自主学習教室の開催が出来ず、年間利用回数はかなり減っている。 自主学習教室の利用者は減っているものの、イベントや積極的な貸館利用の推進もあり、利用者数においては、前年度より多くなった。 より一層の公民館の利用者増を目指すため、改善工夫を続けたい。	公民館だよりをカラー印刷で固定したことで、ビジュアル的にわかりやすい紙面となった。 事業報告だけでなく、地域情報を織り交ぜながら、飽きのこない内容にと心掛けている。 各種案内チラシを随時発行することで、お知らせ等の周知を図っている。ネットによる情報発信を増やすとともに、地域情報を織り込みながら魅力ある広報活動に努めていきたい。	各講座内容に工夫をこらして取り組んでいたものの、全体的に利用者数減になっている。 今時代の変化に対応した内容を取り込み、積極的事業展開を行いながら、利用者の増につなげたい。	地域住民のニーズを把握し、既存事業のステップアップを進め、利用者数の増加につなげたい。 地域団体とのより連携を図りながら、地域の更なる活性化に向け、まちづくり事業に積極的に取り組む必要がある。	【職員対応】 来観者には丁寧な対応をしている。利用者が気持ちよく利用できるよう、より一層の丁寧な接遇を求める。 【運営方針】 運営方針に対して、関連団体と連携しながら、積極的な取り組みがみられる。 【広報活動】 内容などが工夫されており、読みやすい。情報発信も適宜行っているが、来観者が増えるよう、より一層積極的な情報発信を求める。